

建設電気技術研究発表会(アンケート集計結果)

1 集計結果(概要)

令和2年11月19日に開催致しました、建設電気技術研究発表会に関するアンケートが集計出来ましたので報告させていただきます。

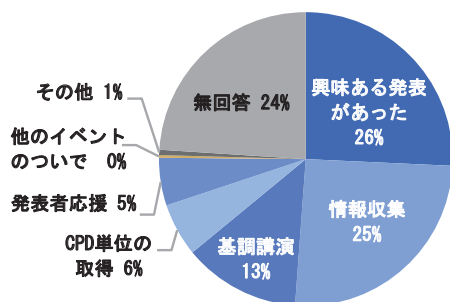
今年度はコロナ禍での開催となり、会場85名、WEB230名の方が参加され、会場33%、WEB37%の方がアンケートに協力して下さいました。その概要は以下の通りです。

参加者はお知らせメール、協会ホームページ閲覧、社内連絡等を端緒として参加されており、参加動機は、「興味ある発表がある」「情報収集」「基調講演」「CPD単位取得」などとなっています。

基調講演については好意的な意見が多く、発表時間についても現状維持とする意見が多かったです。次回基調講演のテーマとしては、「新技術」「環境問題対策」などが多く、有料化による参加の是非については「内容次第」との意見が大半を占めています。

意見交換会への参加は殆どの方が欠席を予定し、その理由として「知り合いがない」等をあげています。

会場のコロナ対策は殆どの方が十分と回答されていますが、「エレベータ前で密集があった」との指摘もありました。



〈ご参加の目的・理由(上位3つ)〉

WEB配信に対する意見

意見	改善方針
再配信／ライブラリー化対応	継続検討(発表者の同意が得られにくい)
音声配信の不具合(雑音)の改善	実施の方向で検討
WEB受講者へのCPD付与	実施の方向で検討
発表者によるパワポ操作	実施の方向で検討
発表資料の事前閲覧	実施の方向で検討
使用する会議システムの事前周知	実施
質疑が建電協に集中	実施(参加者に発言の働きかけ)

WEB配信については、殆どの方が継続を希望する一方で、「WEB配信に対する意見」の表のとおり改善要望がありました。次年度の実施に向け改善を検討することとしています。

2 集計結果(主要項目)

各主要項目における回答は以下の通りとなっています。

2-1 発表会開催を知ったメディア

お知らせメール・ホームページ・チラシ他

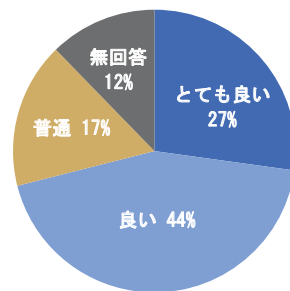
2-2 上記以外に配信を希望するメディア

LINE・ツイッター・HP・ZOOM、Facebook、youtube

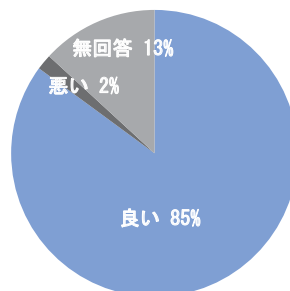
2-3 最も参考になった発表(上位3つ)

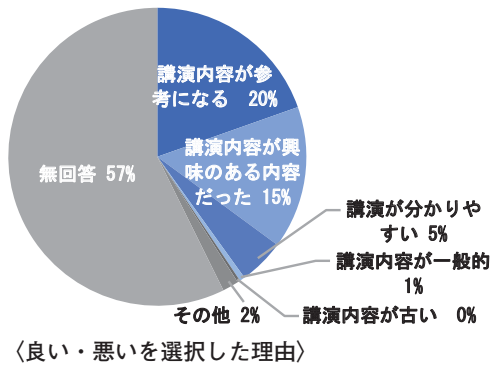
No.	回答
1	1-1 寒冷地対応形無停電電源装置
2	1-2 アンカーボルトの腐食点検が容易な柱脚部構造の検討
3	2-3 LPWAを活用した水位観測設備による浸水状況の把握

2-4 基調講演について



2-5 基調講演のテーマについて





2-6 次回基調講演で扱って欲しいテーマ

○電力・エネルギー関連

- ・直流送電技術について
(今回発表にも少しあった北海道や、50Hzと60Hzについて)
- ・再生可能エネルギー関連
- ・電気自動車用バッテリー
- ・電力レジリエンス関連
- ・発電機等、災害時の電力確保について

○通信技術関連

- ・通信技術の進歩にかかる技術動向や施策
- ・次世代通信における今後の方向性について
- ・5Gの活用
- ・LTE活用

○映像・画像処理関連

- ・CCTVや画像処理関連技術

○危機管理関連

- ・気象変動および災害における対策事例、課題(求める技術)
- ・新型コロナ時代と建設電気技術・技術者のあり方などについて
- ・防災システムへのクラウド適用におけるセキュリティポリシー
- ・洞道での火災対応(4～5年前に東京であった事象)

○新技術関連

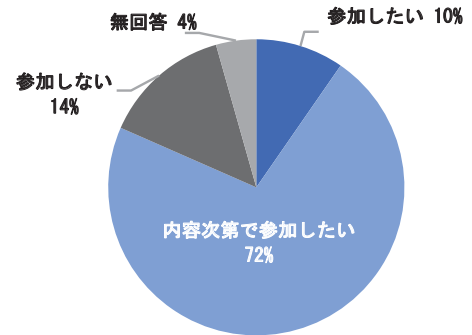
- ・自動運転関連技術
- ・AI活用
- ・ビッグデータ
- ・行政に活用でき、コストやリスクに有利なIT技術の最新動向など
- ・新技術の採用事例

○その他

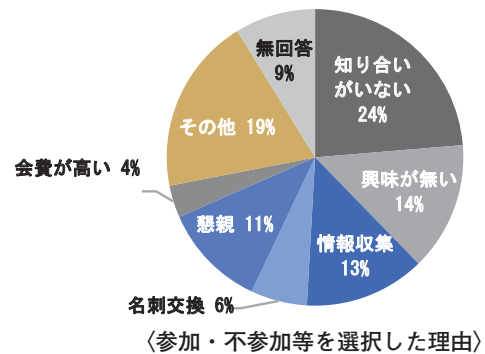
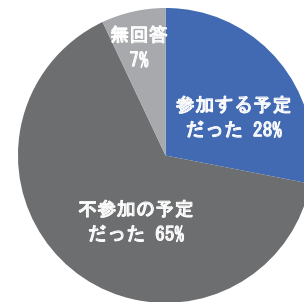
- ・国交省におけるデジタルトランスフォーメーション
- ・インフラの老朽化対策

- ・技術力伝承の観点
- ・ダム管理(音響に関する事など)
- ・海外調査報告

2-7 有料化した場合の参加の是非について



2-8 意見交換会について



〈その他の理由〉

- ・社内規程により参加が難しい
- ・日程の確保
- ・WEB参加のため
- ・コロナ禍のため(コロナ禍が収束すれば参加したい)
- ・意見を交換出来る立場にないため
- ・地方から参加しており参加する場合は宿泊が必要となるため
- ・名刺交換を避けたい

2-9 技術研究発表会に関するご意見・ご要望

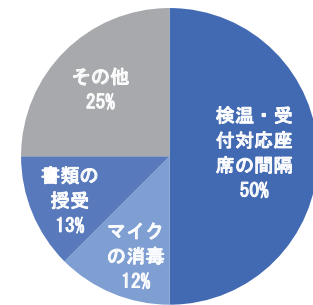
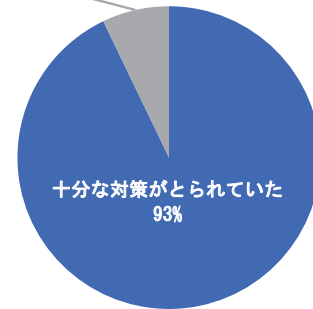
- ・土木学会のみだけでなく、他機関のCPD認定に対応して欲しい。
- ・Webにての聴講は興味のある部分のみの確認が可能であり時間的に調整できるので良かったです。予定の都合で聞けなかったものもあり、再配信やライブラリー化はされないのでしょうか。
- ・コーディネーターの進め方反省。発表内容に関する質問が協会に集中していた。同種・類似の経験を会場参加者から聞き出してほしかった。情報共有をすることにより発表内容の補強となると共に次回参加のモチベーションにもなることを期待。
- ・テーマ3にあった内容は技術者として最低把握しておく内容であり、この場に限らず、国内の電気技術者へ広く情報公開してもらいたい。
- ・コロナ禍のなか、開催に向けていろいろご検討いただきありがとうございます。毎年楽しみにしており今年も非常に参考になりました。新たなWEB視聴の仕組みは、コロナ禍の中では良いと思うのですが、今後も続くと個人的には会場に来にくくなるので残念な所もあります。
- ・今年初めてオンラインで参加させていただきました。ありがとうございました。オンライン開催を行っていただき参加しやすくなったのではと思います。引き続きオンラインでの開催を進めていただきたく、よろしくお願いたします。
- ・短い時間でも良いので多くの情報を手に入れたい。
- ・Web形式は有効である。今後も広く進めていただきたい。Webで参加したが、音が数秒途切れる現象が定期的に発生した。大事な内容を聞き逃す可能性があるため改善を要する。また、カメラを巡回させた際のキリキリという音が耳障りだったので改善して頂きたい。今回、ZOOMでの開催で当局のセキュリティ上職場PCではアクセスできなかったため自宅から個人PCで聴講した。どのWeb会議ソフトを使用するのか当初より周知されていれば、自宅ではなく職場での聴講調整もできた可能性があると思われる。
- ・毎年参加していますが、遠方のため前泊を伴う出張となります。今回Web受講できたことは幸いでした。できれば、WEB受講でも、最後の画面に受講証を表示するか、アンケート回答した人に受講証を発行するなど、CPD取得できるようにしていただけると良いと思います。また、他の展示会(ハイウェイフェアや

国交省の技術研究発表会等)と日程を合わせていただけるとこれまた助かります。

- ・今回は、急遽不参加でしたが、Web参加は距離に関係なく参加できますので、今後も継続頂きたいです。

2-10 会場のコロナ対策

対策が不十分 7%



〈対策が不十分を選択した理由〉

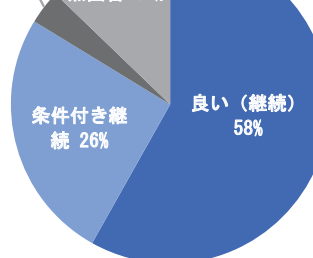
〈その他を選択した理由〉

- ・質疑による対話要求が多かったと感じた
- ・閉会後の解散で管理対処とのことだったが誘導がなく結局エレベータ前に人だかりを作った。また、閉会後は誘導する動きがあったが、昼休憩時にはその動きがなく、対策に本気で向き合っていると考えられなかった

2-11 web配信の評価

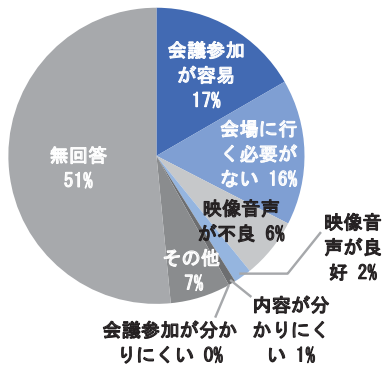
悪い(再検討) 3%

無回答 13%



条件付き継続 26%

良い(継続) 58%



〈継続・再検討等を選択した理由〉

〈その他を選択した理由〉

- ・ 音声時々不明瞭になっていた。発表資料が手元になくメモが執りづらかった。
- ・ 遠方の者でも容易に参加できるので継続をお願いしたい
- ・ Web開催はぜひ継続して頂きたのですが、発表中に資料が十分に読めず、音声も雑音が多くてよく聞き取れませんでした。内容が良かっただけに大変残念です。

- ・ できれば、国内にサーバが設置されたWeb会議システムを使用されたい。(当機関ではZOOMは接続が制約されるため。)
- ・ 質問者の音声聞き取りにくかった
- ・ 関心が高いテーマを中心に視聴できる
- ・ 音声は聞き取りづらいです(遠隔参加の講師は良好)。会場でスピーカの音を拾うのではなく、マイク入力を配信できると聞き取りやすいと思われます。
- ・ 在宅での参加が可能
- ・ 省内ネットワークから接続できない
- ・ カメラを移動する必要はないと思った。また発言者以外はミュートにして欲しい。
- ・ ZOOMが職場で禁止されていて参加できなかった。
- ・ 発表者の画面とWebの画面がずれて分かりにくかった。
- ・ ところどころで、主催者側の雑談が聞こえた

※アンケート調査へのご協力有り難うございました。
(意味が分かりにくいところは一部加筆しています)